
第61回キリストの教会全国大会
神戸・舞子大会

満ちあふれる 2010年8月27日(金)~29日(日)
Ⅱコリント9:8 シーサイドホテル **舞子ピラ神戸**
The 61st National Convention Newsletter No.1

We have a Dream

大会委員長 前田英樹



箱根で会った人たちと神戸・舞子でまた会うことができる。若い人たちが神戸・舞子で再会できる。神戸・舞子で初めて全国大会に参加する人がある。家族そろって参加することができる。年配の人でも安心して参加できる。一日だけ参加しても、来てよかったと思える。ひとつのプログラムだけに参加しても満足できる。いつまでも全国大会に参加し続けようと思える。ユースサポート、家族サポートの必要が満たされる。

1年後の全国大会で、わたしたち、準備に携わる者が夢見たことが実現

するように、皆さんの顔を思い浮かべながら、祈って準備をして参ります。
Yes, We can.

箱根大会が終わってからの一年間が次の大会です。最後の3日間に神戸・舞子で顔を合わせて、主の一年間の恵みに感謝し、喜び、慰め、励ましに満ちあふれたいと思います。きっと神様がそのように備えてくださいますので、わたしたちは、与えられた準備の務めを果たすことができると確信しています。

あなたも参加の準備を始めてください。あなたの参加なくして、第61回キリストの教会全国大会(神戸・舞子大会)は完成しません。

神戸・舞子でお会いしましょう。準備委員一同皆様の参加をお待ちしています。

Let's meet again at Maiko・Kobe!

より多くの方々に…



プログラム委員 澤浩士

来年の大会に向けて、今のところ2～3週間に一度くらいのペースでミーティングを行なっています。複数の教会、複数の牧師…となるとあれやこれやと議論が白熱し、話がまとまらないのでは？という心配をよそに、話し合いは実にスムーズに進んでいます。「えっ！ そんなにあっさり決まっただけなの？」などと戸惑うこともしばしば。皆さん心が広いというかこだわらないというか…とても協力的な雰囲気です。しかし、そんな中でも二転三転したのが大会の日程でした。題して「ドキュメント！ 日程決定」

… 今年の大会は9月。準備期間等を考えると「来年の大会は8月か9月に…」とまず大枠決定。次に「日曜日は外した方が牧師は参加しやすい」との理由から木・金・土の日程でカレンダーとにらめっこ。9/23～25(祝・金・土)は平日を挟むため「子ども連れの参加が困難」なのであっさり脱落。そして「お盆の週は避けよう」とのことから8/19～21が一躍有力候補となり、早速会場を確保。ところが「お盆が休みの仕事の場合、その前後の週は休みにくい」という働く人たちからの声が上が

り再検討。加えて「金・土・日の方がより参加しやすい」という至極当然の意見も出て急浮上したのが8/27～29。会場と交渉したところ、土曜日は宿泊費がアップすることをはじめいくつかの課題にぶつかるも、「知恵を尽くして工夫すれば何とかなるだろう」という信仰的(楽観的?)決断へと至る…

かくて決定した日程は、子どもから大学生、社会人に至るまで、より多くの方々にとって参加しやすいように…と話し合った結果です。ということで(一部地域ではすでに二学期が始まっていますが)小・中・高生の皆さん、来年は夏休みの宿題を早く終わらせましょう。

最終日は日曜日です。全国の主にある皆様方と共に主日礼拝を守り、聖餐に与りたいと願っています。しかし、都合により金・土の一泊二日となっても、あるいは土・日の一泊二日や、たとえ日帰り参加でも十分ご満足いただけるように、現在プログラムの検討を重ねているところです。神様の恵みと祝福に「満ちあふれる」大会となり、参加者の一人ひとりが喜びと感謝に「満ちあふれる」ようにと祈りつつ準備を進めています。どうかご期待下さい。そしてお祈りください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



箱根大会から神戸・舞子大会へのメッセージ



来月で参加できるのが
嬉しいです。

準備大変でしょうが、
宜しく願います。

神戸で会える事。

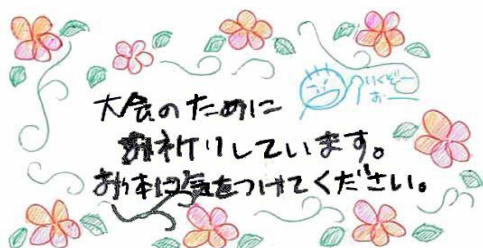
楽しみにしています。

60周年目の全国大会に
初めての参加です。こ
れでも感動し、あふれる祝福
にみたてられました。
ありがとうございます。

大会準備、
祝賀からありがとうございます。
お祈りで参加させていただきます。

大会準備します!

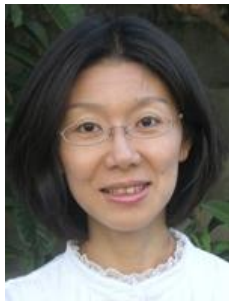
おのり
是非参加させて頂きます
ようにお願いいたします。
神様の御祝福が豊かに
ありますように! お祈りします。



とても参加出来る様子の嬉しい
と思っております。お祈りをして
いただき、本物にみり多、楽しいニ
ャ。又来年も...セ"と書いておま
います。楽いお祈りので...と思っております。
皆様においしくはなるようにお祈り
させていただきます。又会う日まで...楽いお祈り...

箱根大会では沢山励ましのメッセージを受け取りました。ここに一部掲載させて頂きま
す。尚、ホームページ上で他のメッセージも見られます。是非アクセスして下さい!

会計からの報告とお願い



第61回大会の会計を担当させていただくことになった阿部浩子です。今回のテーマは「満ちあふれる」ですが、どうしたら満ちることができるのか、と最近よく考えます。戻られるのはいつも自分を含めて人を見ずに主に注目することです。キリストのからだなる皆様が集まる場として大会を意識し、備えてゆきたいと思います。皆様のお祈りのサポート、貴いご献金をお待ちしております。

10月25日現在での献金
第60回箱根大会 ¥1,000,000円

第61回キリストの教会全国大会 会計：阿部浩子、中川尚士
郵便振替：00930-0-321651 加入者名：第61回キリストの教会全国大会

ご存知のように、使徒パウロの生涯は試練や戦いの連続でした。第二コリント書を読みますと、彼が様々な迫害に出遭っただけでなく、教会内でも厳しい非難に曝されていたことがわかります。パウロと同様、我々にも試練や戦いがあります。神を信じているから、キリスト者になったから、悩みや苦しみがすべて無くなるわけではありません。

大会のテーマ聖句（第二コリント書9章8節）では、「神は恵みに満ちあふれさせてくださる方だ！」と語られています。試練と戦いが連続する中であっても神は我々と共におられ、我々を恵みで満ちあふれさせてくださるとパウロは確信していたのです。

次回の神戸・舞子大会はこの点を御言葉から改めて学び取りたいと考えています。すべてのプログラムが終わった後で、「色々ある人生だが、キリスト者で良かった…」ということを再確認できる大会になればと願っています。

事務局 岸本大樹

第61回キリストの教会全国大会事務局

〒535-0003 大阪市旭区中宮4-2-11 大阪聖書学院内

TEL&FAX 06-6953-6266 (事務局)

Email:maiko2010@church.ne.jp <http://www.church.ne.jp/maiko2010>